

平成 23 年度 事業報告

1. 事業概要

創立30周年を越え、同窓会名簿登録者数も1万人を超えたにもかかわらず、会員はそのほとんどが働き盛りの世代や子育て世代、または学生であり、同窓会としてはまだ若い組織なため、卒業記念品の贈呈や母校への経済的支援以外に特に活動ができない現状です。

しかしながら、母校においてはPTAや後援会が積極的な活動を行い、母校発展のために寄与していることから、同窓会としても、運営の見直しをする必要が高まってまいりました。

そこで、同窓会活動のより一層の活発化を念頭に、組織及び運営の改革に着手いたしました。以下、具体的な活動を報告いたします。

2. 事業実施状況

(1) 総会及び役員会

平成23年9月10日に役員会を開催し、平成22年度事業報告・決算案及び平成23年度事業計画・予算案を審議いたしました。同日、総会を開催し、上記議案を議決いたしました。

また、平成23年11月27日に臨時役員会を開催し、役員の変更案を審議し、新役員を選出いたしました。同日、臨時総会を開催し、会長・副会長・監査が選任され就任いたしました。その後、会長が各役員を委嘱、新役員が就任し、新体制による運営を開始いたしました。

(2) 平成23年度同窓会入会式の開催

平成24年3月7日に、山内会長、阿部副会長、鬼澤副会長出席のもと入会式を開催し、翌3月8日の卒業式の日をもって、平成23年度卒業生(第30期生)317名が正会員になりました。

(3) 組織の見直し

同窓会活動の活発化を図るため、成田市内在住の会員を中心に比較的活動が容易であることを念頭に人選し、前述の総会において役員の変更を行いました。

(4) 事業活動の見直し

より効率的な運営を図るため、会則の改定に着手いたしました。また、インターネットを利用した広報・情報提供活動を実施するため、Webサイトの構築・整備に着手いたしました。(平成24年度実施予定)

(5) 会員名簿の整備

登録会員数の増加と時間の経過に伴い、会員名簿の登録情報の信憑性が保てていないことから、整理が必要と考えられるため、その整備・再構築について審議いたしました。(平成24年度実施予定)

(6) 会報の発行

親睦会会報の発行について審議し、その準備に着手いたしました。(平成24年度実施予定)

(7) 卒業記念品の贈呈

平成24年3月7日開催の平成23年度同窓会入会式において、平成23年度卒業生(第30期生)317名に、卒業記念品として卒業証書フォルダーを贈呈いたしました。

(8) 母校への経済的支援

母校からの要望により、FF暖房機を寄贈いたしました。